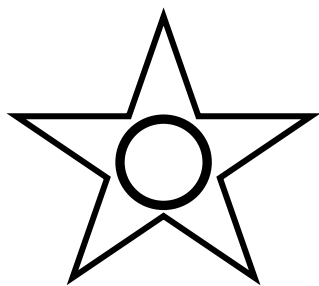


～ つながる まち・ひと・みらい

ひがし北海道の拠点都市・釧路 ～



2019(平成31)年度 当初予算案のポイント



北海道釧路市



※  が付いている事業は「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の事業です

2019(平成31)年度の予算案

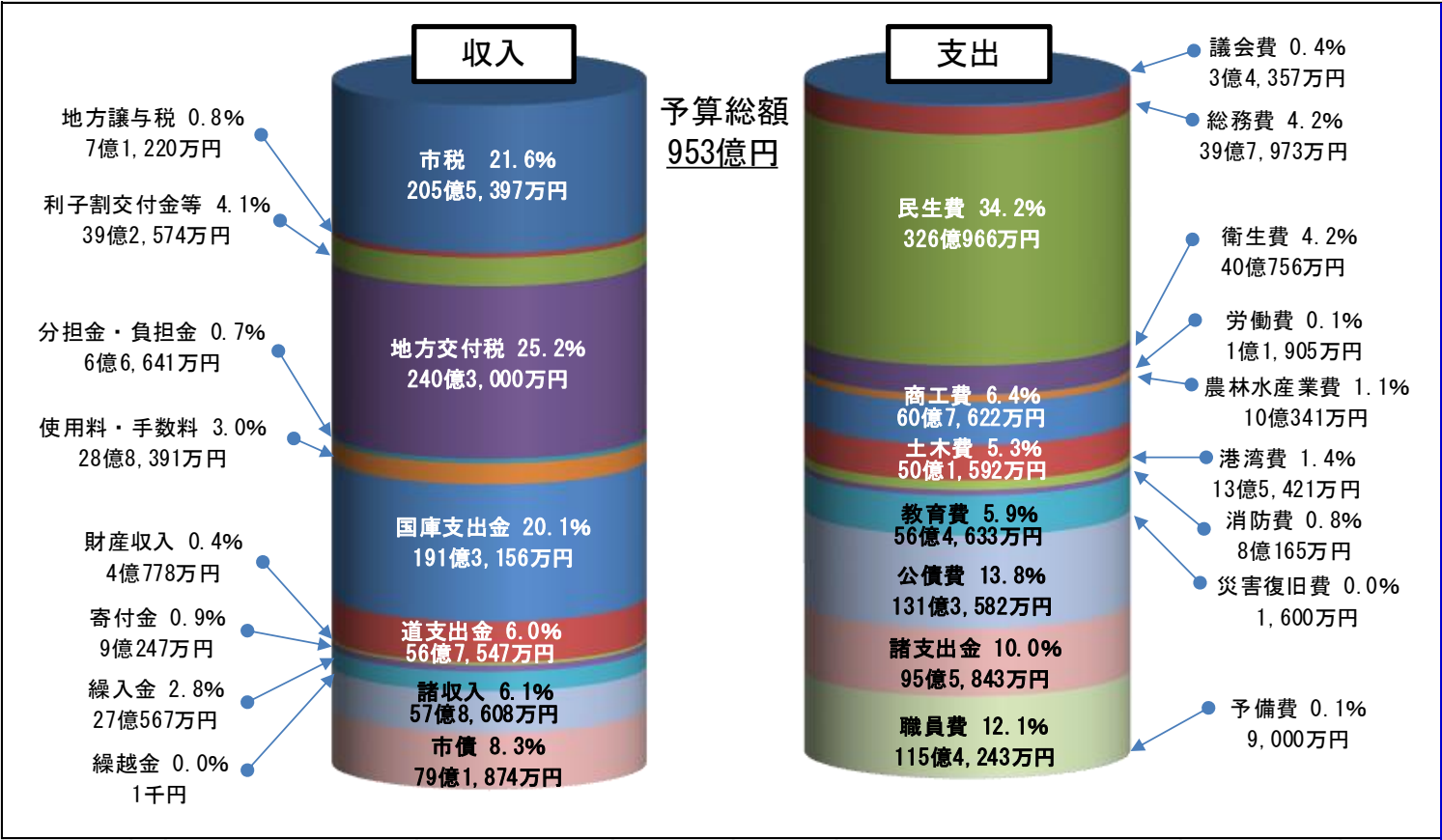
2019（平成31）年度の予算案（会計区分別）

(単位：億円、%)

会計区分	当初予算額		比較	
	2019年度 (平成31年度)	2018年度 (平成30年度)	増減額	伸び率
一般会計	953	950	3	0.3%
特別会計	380	367	13	3.4%
企業会計	420	453	△32	△7.7%
合計	1,753	1,769	△16	△0.9%

※四捨五入をしているため合計とは合わない場合があります

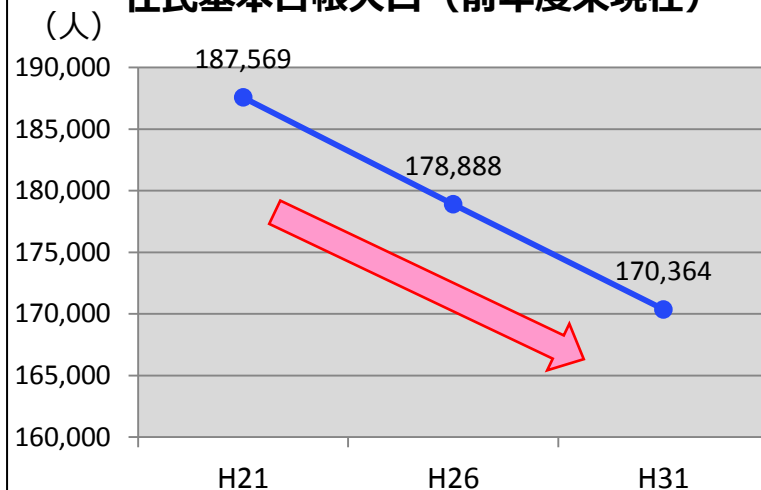
2019（平成31）年度一般会計予算案の構成



財政の現状 ～人口減少と財源確保～

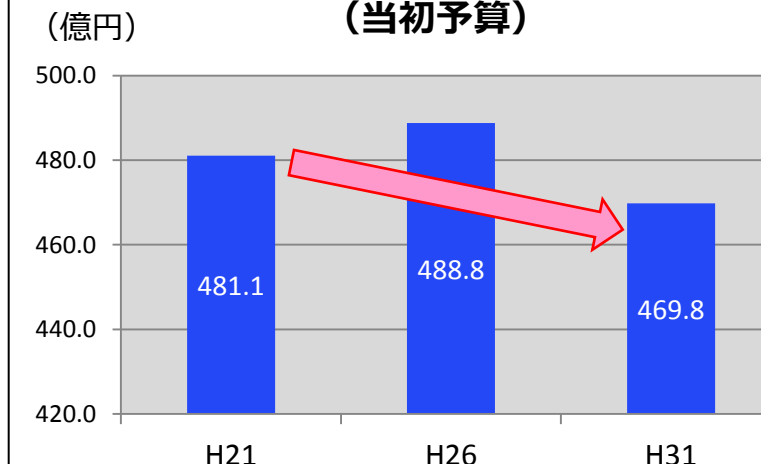
人口の減少に伴い、市税・交付税・臨時財政対策債の合計額が10年前と比較して減少している中でも、市民の皆さんが安心して暮らせるまちにするために必要な予算を確保しています。

住民基本台帳人口（前年度末現在）



※平成31年度の値は、平成30年12月末現在

市税・交付税・臨時財政対策債の合計額（当初予算）



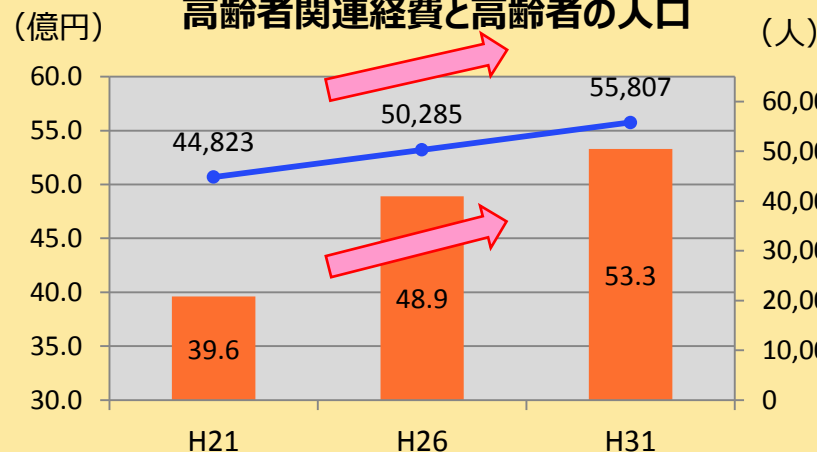
例えば

高齢者、子ども・子育てに関する事業費の一般財源と人口の推移（当初予算）

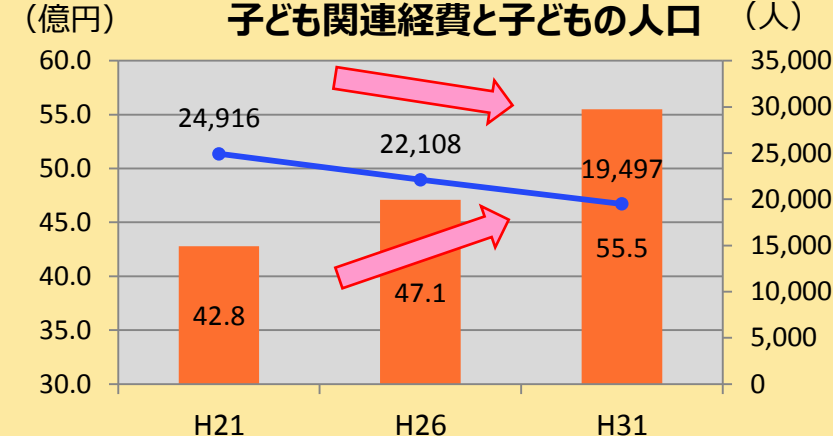
高齢者関連経費では、**高齢者人口の増加**に伴い必要な事業費の一般財源も増加していますが…

子ども関連経費では、**こどもの人口が減少**している一方で必要な事業費の一般財源が増加しています。

高齢者関連経費と高齢者の人口



子ども関連経費と子どもの人口



※高齢者関連経費：介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金及び負担金、老人福祉費、老人医療費の合計額

※子ども関連経費：児童福祉費、教育総務費、小学校費、中学校費、幼稚園費、乳幼児等医療費、ひとり親家庭医療費の合計額

※人口：前年度末現在（平成31年度の値は、平成30年12月末現在）

※高齢者人口：65歳以上の人口 ※子どもの人口：0歳～15歳の人口

市税・交付税などの歳入の減少

市民の皆さんの暮らしに必要な経費の増加

二つの要素を両立し、安心して次の世代に引き継げるまちにするために必要なことは…

◆内部管理経費はもとより、事務事業も見直すことによる
「歳入に見合った歳出」の実現
◆市税などの歳入を増やす
取り組みへの**集中的な「投資」**

■域内連関とは 「釧路市まちづくり基本構想」における、地域内の様々な主体がテーマを共有し、それぞれの強みや地域資源を生かしながら、付加価値の創造や地域課題の解決に向けて行動する考え方です。

■域内連関のイメージ

ポイント

【域内連関の仕組み】

テーマを共有し、共に行動



地域のつながり、信頼関係の強化



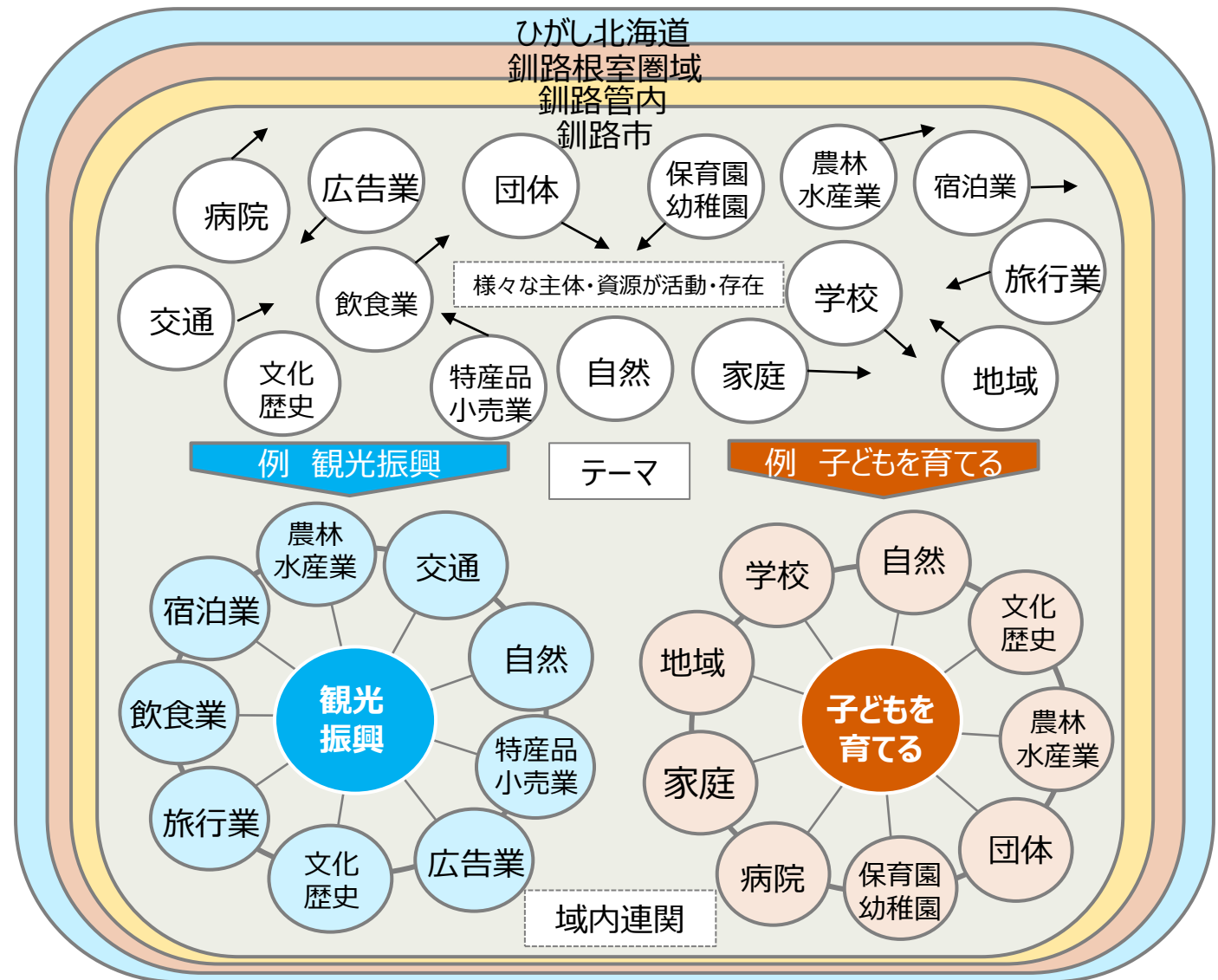
災害や社会、経済の変化に
立ち向かうための力が生まれる



持続可能な地域社会へ

[釧路市ホームページ](#)

[「まちづくり基本構想」のページはこちらから→](#)



地域内の様々な主体が、テーマを共有し、つながりを持って取り組む関係

■次からのページで「域内連関に向けた取組」を紹介します

共有

共有するテーマを中心に配置しています

行動

様々な主体が（または主体同士）が繋がります

効果

上方に向かう矢印の効果が地域内で連関します



①雇用の拡大と人材の確保を核とした地域経済の活性化



②地域資源を活かした世界一級の観光地域づくり



■観光立国ショーケースの推進		1億8,644万円	
1	日本版DMOの体制強化	3,527万円	3 ストレスフリーの環境整備 6,311万円
2	観光資源の磨き上げ	2,481万円	4 海外への情報発信 6,325万円

③ コミュニティ・スクールを中心とした「地域とともにある学校づくり」

放課後子ども教室



放課後 子どもプラン

放課後の
居場所づくり

■ 放課後子どもプラン事業
279万円

コミュニティ・スクール

・子どもたち一人一人の生きる力、可能性を伸ばし、豊かな育ちと学びを創造

学校

子ども

家庭

地域

地域学校協働本部

コミュニティ・スクールの取組

- ・学校と地域の人々（保護者・地域住民等）が力を合わせて「地域とともにある学校づくり」を進めるための有効な仕組み
- ・役割分担をしながら、特色ある学校づくりを進める

■ コミュニティ・スクール活用推進事業
38万円

キャリア教育
への支援

地元企業
・団体

■ キャリア教育推進事業(拡)
48万円



釧路市地域学校協働本部の取組

- ・コミュニティ・スクールの推進とともに、学校支援ボランティアの活動である読み聞かせや登下校の見守りといった活動を基盤とする
- ・学校での学びを地域に、地域の教育資源を学校の教育活動に生かす
- ・地域と学校が、連携・協働し、地域全体で子どもの成長を支える

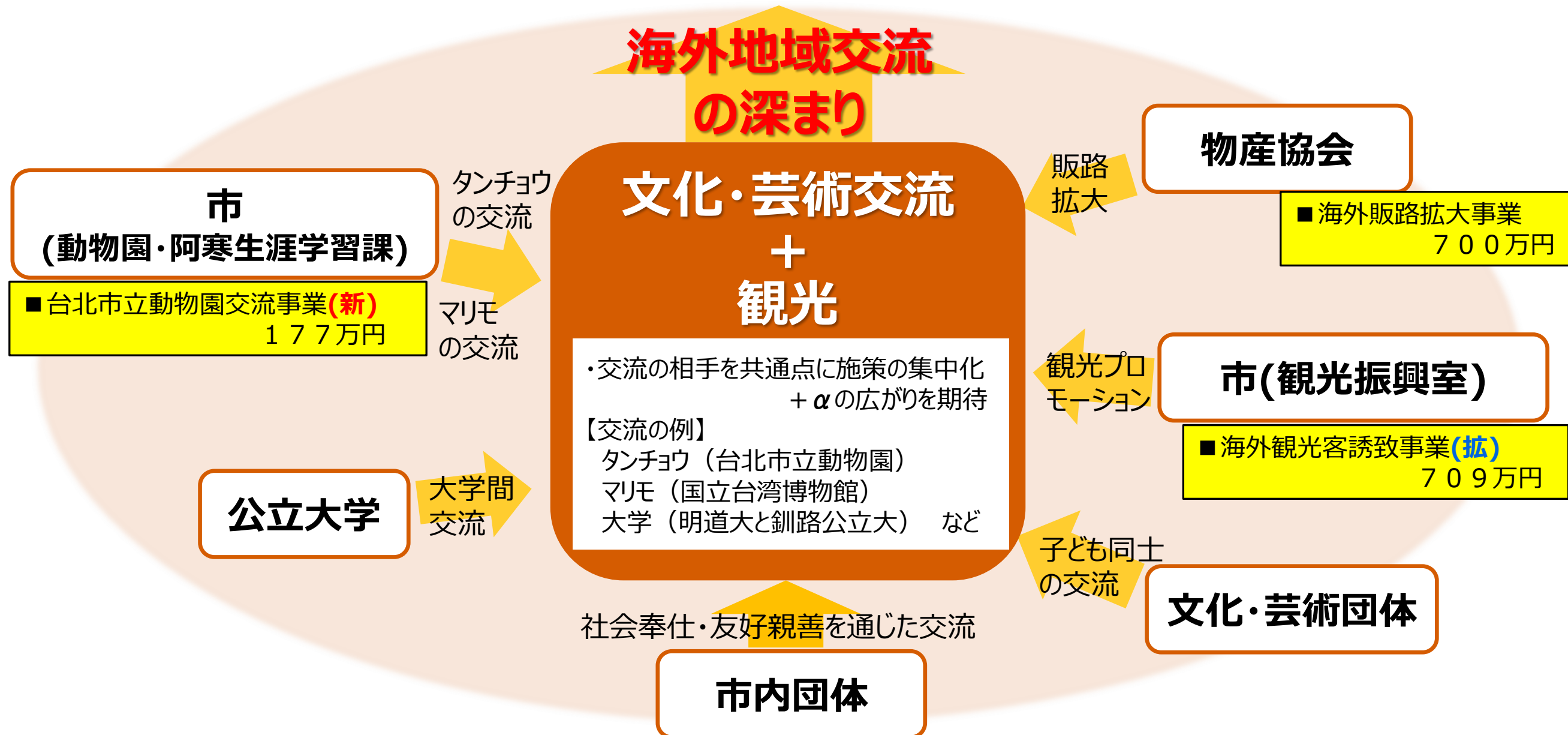
地域学校協働活動推進員



くしろキッズタウン



④文化・芸術交流をきっかけとした交流の深化



明道大学と釧路公立大学の交流



台北動物園と釧路市動物園の交流



海外物産展出店



海外旅行会社商談会



⑤公共交通の活性化による「交通まちづくり」

まちづくりの土台をしっかりとつくり
活力のあるまちに

公共交通

・まちづくりとの連携＋利用ニーズ
～公共交通網の再編と、
・公共交通の利用促進により、
公共交通を維持・活性化

国・北海道

支援

市民

積極的
利用

大学

まちづくり
への参画

交通事業者

市民の足
の確保

仕組みづくり

市（介護高齢課）

地域公共交通活性化協議会

■ 高齢者外出促進バス事業（新）
8, 257万円

**バス路線網再編の将来イメージ
（市街地）**
～拠点をつなぐ幹線と、拠点と住宅地を
つなぐ支線によるメリハリのある運行

大型商業施設による
バス乗換環境の整備



高齢者と大学生による
バス利用を考える取組み



商業事業者

相互利益

市（都市経営課、
市民生活課）

仕組みづくり

■ 地域公共交通再編事業（拡）
690万円



地域公共交通再編事業

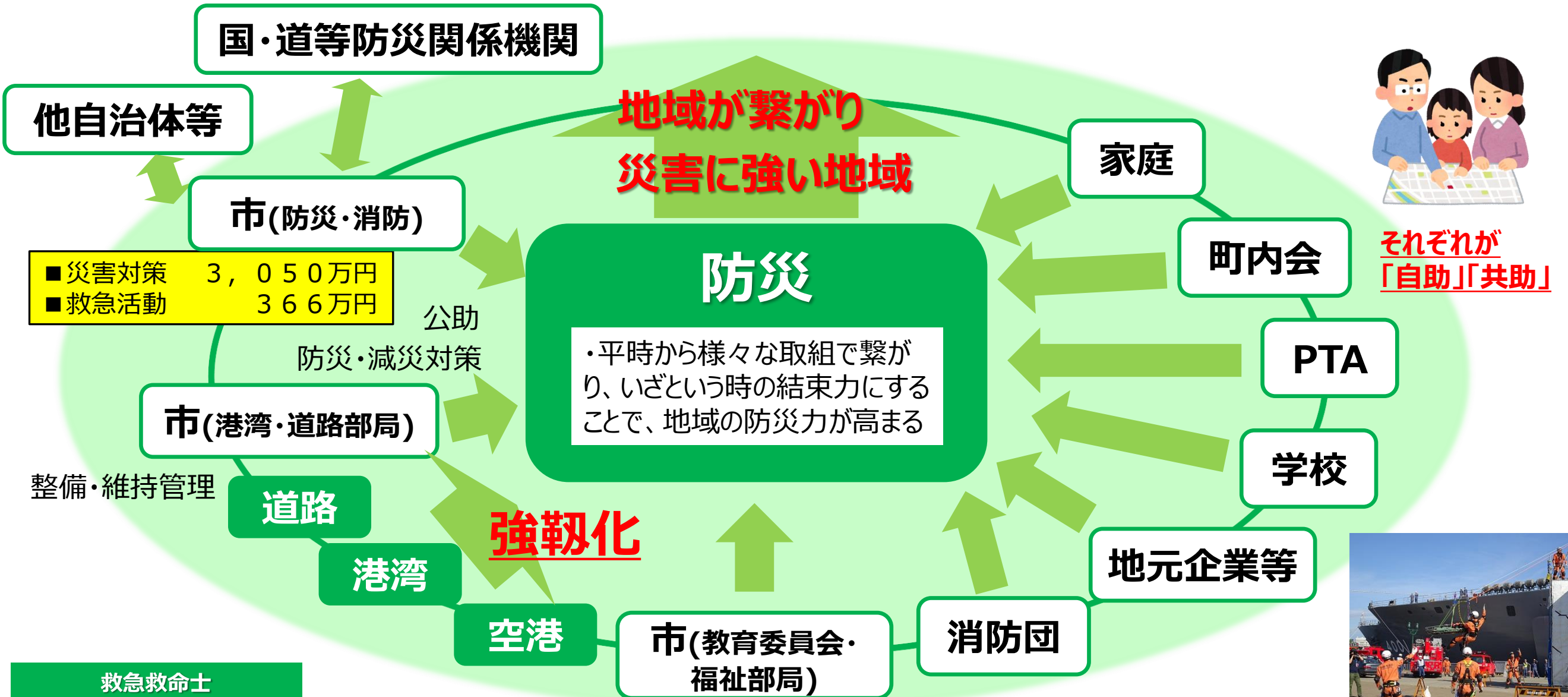
・市内都市拠点を結ぶ公共交通軸の強化と乗換拠点の充実を図り、ニーズに応じた域内交通を確保し、持続可能な公共交通網を形成するため、バス路線網を段階的に再編する、乗換拠点等の待合環境や利用環境の整備を行います。

■ 高齢者外出促進バス事業

・高齢者の社会参加を促すための支援として、満70歳以上の市民を対象に、バス利用に対する助成を行います。

- ①乗車証(500円)の交付を受け、バス降車時に提示することにより、一部区間を除き、1回あたり100円で乗降できます。
- ②高齢者向け定期券等の購入に対し、1か月につき1,000円の助成が受けられます。

⑥様々な取組に「防災」の考え方を取り入れた地域コミュニティの形成



救命救急士 認定資格者の養成



- 西消防署・第9分団庁舎建設事業(新) 2億9,009万円
- 団員活動(拡) 287万円
- 消防車両購入 1億1,020万円
- 避難行動要支援者避難支援事業 27万円
- 防災教育推進事業 3万円
- 市道整備事業 8億5,188万円

市民防災センターでの 地震体験の様子



「釧路市まちづくり基本構想」分野別施策に基づく事業

つながる まち・ひと・みらい ひがし北海道の拠点都市・釧路 ～釧路市まちづくり基本構想の推進～

【第1章】福祉・安全安心 ～誰もが幸せで安心な暮らしをつくる～



妊娠・出産への環境づくり 4,772万円

安心して子どもを産み育てられる環境づくりに努めます

○健康診査事業(母子)

- ・ 妊婦健康診査費用の助成



○産後ケア事業(新)

- ・ 出産後の母子への心身のケアや育児のサポートを行う宿泊型事業(市立釧路総合病院との連携)の実施



保育園の遠足風景



子育て支援センター



子育て環境の充実 14億6,349万円



すべての子育て世帯への支援を行うため、きめ細やかなサービスを提供します

○子ども・子育て支援事業計画策定事業(新)

- ・ 「第2期子ども・子育て支援事業計画」の策定

○教育・保育給付事業

- ・ 保育所や幼稚園から認定こども園への移行に基づく給付(計10施設)、道の制度や市の独自制度に基づく多子世帯への負担額の軽減、幼児教育無償化に係る経費

○利用者支援事業(新)

- ・ 子育て世代へのきめ細やかな情報提供や保育園・幼稚園の利用支援を行うための利用者支援専門員の配置 等

○幼稚園施設型給付事業

- ・ 私学助成を受ける幼稚園から、子ども・子育て支援新制度に移行する幼稚園への施設型給付(計2施設)、市の独自制度に基づく多子世帯への負担額の軽減、幼児教育無償化に係る経費

○児童発達支援センター通園バス購入事業(新)

- ・ 児童等利用者用マイクロバスの更新

○乳幼児等医療事業(拡)

- ・ 小学校入学前までの医療費助成(無料化)の拡充

【第1章】福祉・安全安心 ～誰もが幸せで安心な暮らしをつくる～



医療体制の充実 18億9,465万円

地域医療体制の維持、充実に努めます

- 高等看護学院施設整備事業
 - ・新校舎の建設 等
- 病院事業会計(うち資本的支出)
 - ・医療機械の整備 等

新校舎の外観イメージ



保健予防対策の充実 718万円

健康な生活や維持向上することを目指し、
保健サービスの充実を図ります

- 健康ポイント事業(新)
 - ・アプリの開発(釧路公立大学と協働)による市民の健康づくりに向けたインセンティブの推進(2019年度～2021年度モデル事業)
- がん検診推進事業
 - ・かかりつけ医を通じた受診勧奨の実施
 - ・対象者に対して子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポンを送付



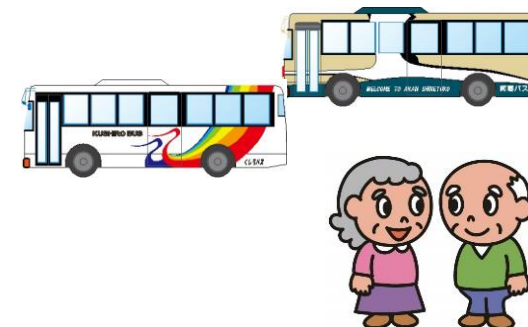
高齢者の生きがいの推進 8,257万円

高齢者が地域で役割を持ちながら積極的な社会参加ができるよう外出機会の拡大に努めます

- 高齢者外出促進バス事業(新)(再掲)



- ・高齢者の社会参加を促すための支援(乗車証によるバス乗車に対する助成等)



【第1章】福祉・安全安心 ～誰もが幸せで安心な暮らしをつくる～



介護保険制度の円滑な運営と 適切なサービスの提供 3億7,726万円

介護保険施設の計画的な整備を促進します

○老人福祉施設整備協力事業(新)

- ・ 社会福祉法人による養護老人ホーム移転改築及び特別養護老人ホーム新設地に所在する旧星園高校校舎解体に対する助成

介護を担う人材の育成 1,794万円

介護分野における人材の育成・確保が
図られるよう支援します

○介護人材確保事業(再掲)



- ・ 介護分野における未経験無資格者への雇用・資格取得支援
- ・ 介護分野における離職者の再就職促進

安心な日常生活を支援するサービスの充実 1,473万円

障害福祉サービスや地域生活支援事業による
サービスの適正な提供に努めます

○障害福祉サービス事業

- ・ 就労による環境変化により生活面の課題が生じている障がい者への就労定着支援
- ・ 重度訪問介護の訪問先の拡大
- ・ 65歳以上の障害者に対し、利用者負担の軽減を図る新高額障害福祉サービス費

○障害児通所給付事業

- ・ 就学前の障がい児に対する児童発達支援、保育所等訪問支援の無償化



障がいのある人が安心して 暮らせる地域づくりの推進 959万円

障がいのある人への支援・相談体制の充実を図ります

○成年後見センター事業

- ・ 成年後見センターにおける市民後見人の活動支援、法人後見の支援 等



【第1章】福祉・安全安心 ～誰もが幸せで安心な暮らしをつくる～



国民健康保険の安定的運営 798万円

健康づくりへの支援などにより
歳出の抑制に取り組みます

○健康づくり等推進事業

- ・ 国民健康保険被保険者の特定健診費用の無料化
(2018年度～2020年度モデル事業)



後期高齢者医療制度の周知 244万円

北海道後期高齢者医療広域連合との連携を図ります

○後期高齢者歯科健康診査事業

- ・ 歯科健康診査実施による口腔機能の低下や肺炎、生活習慣病等の発生・重症化の予防

生活困窮者への自立支援 6,775万円



生活困窮者への包括的な支援、
生活保護受給者への就労支援に取り組みます

○生活困窮者自立促進支援事業

- ・ 生活困窮者の自立を促進するための相談から就労に至る包括的・継続的な支援
- ・ 生活困窮家庭の子どもへの学習支援

○自立支援プログラム推進事業

- ・ 生活保護受給世帯の自立を支援する、インターンシップやボランティア体験等の実施

学習支援



インターンシップ風景



【第1章】福祉・安全安心 ～誰もが幸せで安心な暮らしをつくる～



消防力の増強

4億2,986万円

市民の大切な命を守るため
消防力の向上を図ります

○警防活動

- ・ 水難救助活動用、救助活動用、消防活動用資器材の更新、緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練への参加(新潟県)

○救急活動(再掲)

- ・ 救急救命士認定資格者の養成 等

○消防訓練活動

- ・ 救急有資格者の養成、大型自動車免許取得 等

○西消防署・第9分団庁舎建設事業(新)(再掲)

- ・ 新庁舎建設工事 等

○団員活動(拡)(再掲)

- ・ 消防団資器材の更新、非常用発電機設備

○消防車両購入(再掲)

- ・ 高規格救急自動車(中央消防署東分署)、小型動力ポンプ付水槽車(西消防署阿寒支署)、小型動力ポンプ積載車(阿寒第3分団)の更新

緊急消防援助隊
合同訓練



高規格救急自動車



小型動力ポンプ付水槽車



防犯体制の推進

110万円

町内会等と連携し犯罪のない
明るい住みよいまちの実現を目指します

○生活安全対策事業(新)



- ・ 阿寒地区の防犯灯LED化の推進

LED街路灯



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



環境保全・自然との共生の推進 201万円

環境保全や創造に関する施策を総合的、計画的に推進し、希少な動植物については、学術的な知見を踏まえ、適切な保護と活用を目指します

○第2次環境基本計画策定事業(新)

- ・「第2次環境基本計画」の策定
(アンケート調査実施)

環境基本計画を検討する 環境審議会



阿寒カルデラ湖沼群



○世界自然遺産登録推進事業(拡)

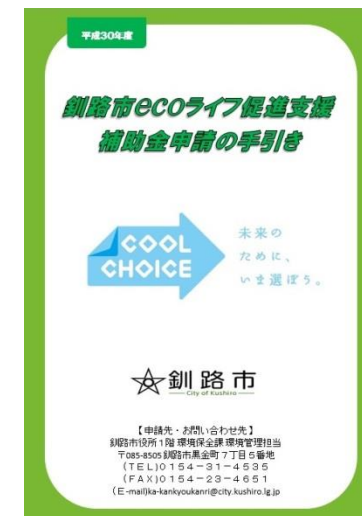
- ・阿寒湖周辺地域の世界自然遺産登録に向けた取り組み
(科学誌への論文寄稿に向けての支援)

低炭素社会の形成 380万円

地球温暖化を防止するため、効率的にエネルギーを使用する低炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します

○Ecoライフ促進支援事業

- ・個人住宅への省エネ・再エネ設備導入促進のための助成



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



男女平等参画の推進 60万円

男女平等参画社会の実現のため
理念の浸透や意識の醸成を図ります

○男女平等参画推進事業

- 男女平等参画セミナー、くしろ男女いきいき参画表彰事業等の実施



くしろ男女いきいき
参画表彰式



男女平等参画セミナー



アイヌの人たちの誇りの尊重と文化の振興 1,247万円

阿寒湖アイヌ文化の継承・発展と
認知向上に向けた取り組みを行います

○阿寒湖アイヌ施策推進事業(拡)

- 阿寒湖アイヌ文化ブランド化戦略会議の開催

○イオル再生事業

- 空間活用等事業
- 自然素材育成事業
- 体験交流事業

阿寒湖アイヌコタン



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



国内交流の促進 521万円

他地域との交流により地域の活性化を図るため、
移住・長期滞在を促進し、交流人口を増やします

○移住定住・長期滞在促進事業(拡)(再掲)



- ・ 民間事業者との連携による長期滞在・移住に向けたPRや受入環境整備
- ・ 若年層を対象とした移住促進のための「くしろお試しワーキングホリデー事業」の実施 等

長期滞在者向け交流事業
(写真左：釧路湿原ウォーク 写真右：まなぼと交流会)



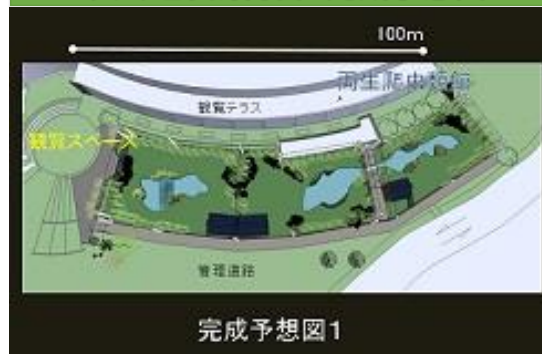
海外交流の促進 177万円

タンチョウやマリモを通じた学術交流を通じて、
釧路が有する豊かな自然環境等の普及を促進します

○台北市立動物園交流事業(新)(再掲)

- ・ 台北市立動物園との交流事業（繁殖貸与しているタンチョウの新飼育舎完成記念式典参加及びマリモ貸与等による学術交流）等

台北市立動物園
タンチョウ飼育舎 完成予想図



台北市立動物園設置の
天然マリモ水槽



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



学習環境の充実

9,672万円

自由に学習し、安心して利用できる社会教育施設を目指します

○こども遊学館施設整備事業(拡)

- ・ プラネタリウム更新
(高画質・フルカラー化、全天周投影
及び星と星座絵の連動)

プラネタリウム投影機



活発な読書活動の推進

546万円

豊かな人間形成や生きる力を育むため、
年少期からの読書活動の推進を図ります

○図書館管理運営事業

- ・ 図書・資料の購入、「図書館基本計画」の策定 等

○子ども読書活動推進事業

- ・ 学校ブックフェスティバルの実施 等



釧路中央図書館



魅力ある動物園づくり

3億7,553万円

感動と発見のある魅力的な動物園を目指します

○動物園事業特別会計

- ・ 一般会計繰出金 300,698千円
- ・ 管理運営費(キリン誕生イベント 等)
- ・ 施設整備費(ペンギン舎改修工事 等)
- ・ 動物飼育費(動物輸送業務 等)

キリンの日のイベント風景



動物園のペンギン



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



確かな学力の育成と個に応じた指導の充実 1,430万円



確かな学力を育成するため、一人ひとりの学力の状況を把握し、
個に応じたきめ細やかな指導の充実に努めます

- 確かな学力向上推進事業
 - ・ 標準学力検査の実施及び個別復習教材の導入、実物投影機導入
 - ・ 長期休業中の学習サポート 等
- 学力向上学習習慣定着推進事業
 - ・ 指定校を対象とした復習教材及び学習推進員による家庭学習等へのサポート
- 特別支援教育推進事業(拡)
 - ・ 医療的ケアを行う看護師の配置、専門家による巡回相談の実施 等

学校・家庭・地域の連携・協働の推進 412万円



「学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む」体制づくりを進めます

- コミュニティ・スクール活用推進事業(再掲)
 - ・ コミュニティ・スクールの導入及び運用に向けた取り組み
- 地域人材育成推進事業(再掲)
 - ・ 地域学校協働本部事業による地域学校協働活動推進員の配置 等
- 地域見守り安全マップづくり推進事業
 - ・ 各小学校区(4校)の「安全マップ」作成・配布



コミュニティ・スクール事業
(ゲストティーチャー)



地域人材育成推進事業
(読み聞かせ)

豊かな心と健やかな体の育成 1,401万円

互いに尊重し協働する姿勢により人間関係を築く力を育む
とともに、自然災害などの危機から自らの命を守ることがで
きるよう、危機回避能力を高める教育の充実に努めます

- スクールソーシャルワーカー活用事業
 - ・ スクールソーシャルワーカーの配置による包括的な不登校対策
- いじめ非行防止対策事業
 - ・ Q-U、アセスによる学校適応度の把握等、「いじめ防止基本方針」
に基づくいじめ防止対策等の実施
- 防災教育推進事業(再掲)
 - ・ 地震・津波等の自然災害に関する体験的な学習の推進
- 口腔健康管理事業
 - ・ フッ化物洗口の全校実施(小学校)



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



社会の変化に対応する力の育成 554万円

次代を担う、社会人・職業人として自立していくことができるよう、職業観の育成や職業体験活動などの取り組みの充実に努めます

○ 外国人英語指導助手活動事業(拡)

- ・ 外国人英語指導助手(ALT)の増員 4名→5名

○ キャリア教育推進事業(拡)(再掲)

- ・ くしろキッズタウン、くしろ子どもインターンシップ及び(仮称)こどもハローワークの実施



イングリッシュデイズ
(ALTの活用)



くしろキッズタウン



教育環境の整備 6億2,505万円

誰もが安心して学ぶことができる教育環境の整備に努めます

○ コンピュータ導入整備事業・校内LAN整備事業(拡)

- ・ 教育用コンピュータ等にかかる機種高度化の実施

○ 学校施設長寿命化計画策定事業(新)

- ・ 学校施設長寿命化計画の策定に係る施設老朽度調査

○ 阿寒湖義務教育学校整備事業

- ・ 阿寒湖義務教育学校建設工事 等

○ 防災機能強化事業

- ・ 小学校・中学校のバスケットゴール等耐震安全対策

○ 就学奨励事業(拡)

- ・ 新入学児童学用品費の入学前支給の実施(小学校)



【第2章】環境・教育・文化 ～郷土を愛する心豊かなひとをつくる～



文化財の保護・活用 1,010万円

特別天然記念物「阿寒湖のマリモ」の
恒久的な保全対策の確立を目指します

○マリモ保護研究事業(拡)

- ・ 水草除伐及び効果検証の実施
- ・ マリモ現存量及び集団構造調査 等

水草除伐作業



スポーツ・レクリエーション活動の促進 1,766万円

第92回日本学生氷上競技選手権大会の開催や
オリンピック・パラリンピック関連合宿誘致等の推進により、
交流人口の拡大に努めます

○第92回日本学生氷上競技選手権大会開催事業(新)

- ・ 2019年12月～2020年1月に開催されるインカレへの支援
(種目:スピードスケート、フィギュアスケート、アイスホッケー等)

○スポーツ合宿誘致推進事業(拡)

- ・ オリンピック・パラリンピック関連合宿及び環境整備
(パラリンピック種目:陸上、水泳、パワーリフティングの予定)
- ・ スポーツ合宿の誘致活動、合宿支援市民団体への助成 等



インカレ種目 (スピードスケート、アイスホッケー)



事前合宿
(パラリンピック・ベトナム代表)



【第3章】 経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



農業基盤の整備

1億2,542万円

草地整備及び畜産施設の近代化、農地の集団化など、
農業の持続的な発展を支援します

○国営緊急農地再編整備事業

- ・ 釧路・阿寒地区に点在する小区画で不整形な農地を大区画化するなど大規模な農地の再編を実施

○畜産担い手総合整備事業

- ・ 釧路・阿寒地区の草地整備改良、農業用施設整備等の事業実施

再編予定の農地



足腰の強い農業経営の確立

8,156万円

農作業の省力化、生産コストの低減、生産物の
付加価値向上を図り、農業担い手の確保と育成に取り組みます

○市営牧場整備事業

- ・ 道営草地畜産整備事業を活用し、市営牧場における生産性や機能向上を図る草地及び施設整備を実施

市営牧場



【第3章】経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



森林整備・保全の推進

9,971万円

森林資源の循環利用を推進します

○市有林収穫事業

- ・ 森林経営計画に基づく市有林の主伐(帯状伐採)による、地域材の供給体制の確立



【阿寒地区】

- ・ 伐採 32.92ha
- ・ 下刈 82.62ha
- ・ シカ柵 3,000m

【音別地区】

- ・ 伐採 29.40ha
- ・ 下刈 73.77ha
- ・ シカ柵 6,100m

【標茶町地区】

- ・ 伐採 10.30ha
- ・ 植栽 8.74ha
- ・ 下刈 8.74ha
- ・ シカ柵 1,948m

伐採作業



林業・木材産業の振興

1,820万円

森林整備、地域材の利用拡大、木育の推進により、 林業・木材産業の振興を図ります

○林業振興事業(拡)

- ・ 未整備の森林所有者に対する整備意向調査及び現況調査
- ・ 民有林における保育間伐・路網整備の助成 等

○地域材利用拡大・森林整備推進事業(拡)

- ・ 地域材の利用拡大・普及促進に向けた事業の実施
- ・ 林業・木材産業の担い手に対する研修の実施、木育の推進



路網整備



地元木材を使用した試作品



【第3章】経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



漁業生産の安定と経営基盤の強化 3億2,622万円

安定した漁業生産体制を確立するため
増養殖事業の促進や漁港・漁場の整備を進めます

○増養殖漁業推進事業

- ・ ウニ資源増大対策事業への補助
- ・ ワカサギ養殖事業への補助



○漁港漁場整備事業

- ・ 漁港施設整備事業
北海道が実施する桂恋漁港整備事業への負担金
- ・ コンブ漁場整備事業
釧路沿岸での雑海藻除去によるコンブ漁場の再生事業

○魚揚場事業特別会計

- ・ 第6魚揚場屋根補修工事(新)
- ・ 副港内防犯カメラ等設置工事(新)

第6魚揚場 外観



ワカサギ養殖事業



桂恋漁港



水産物の高付加価値化と消費の拡大 100万円

水産物の高付加価値化への取り組みを支援するとともに
消費拡大、販路開拓を促進します

○くしろプライド釧魚(センギョ)事業

- ・ 釧路産水産物全体の商品力底上げに向けた取組みの推進
- ・ 釧路における旬の水産物を知ってもらい、食べてもらう「旬産旬消」の普及啓発
- ・ 「くしろプライド釧魚 食べられるお店 買えるお店まっぷ」を活用したPR
- ・ 地元小売店や飲食店等と連携したPR
- ・ 既存イベントや商談会を活用したPR



釧路の食と観光フェア(大阪) PR



【第3章】経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



石炭関連産業の振興

4億9,286万円



釧路炭鉱の安全操業、安定経営に向けて、坑内の保安確保等への支援や海外産炭国への技術協力の継続を図ります

○産炭地振興事業

- ・ 研修事業の継続実施に係る要請行動
- ・ 釧路炭鉱の保安確保等に必要な設備機器の整備に対する助成 等

○新産業創造等事業補助金(新)

- ・ 釧路火力発電所冷却水供給施設等の整備に対する助成

石炭セミナー



採掘現場



観光資源の魅力強化

5,787万円

釧路の魅力を最大限に生かした滞在・周遊型観光の拠点を目指すとともに、ひがし北海道の観光拠点として、広域的な観光エリアとしてのブランド力を高めます

○滞在体験観光促進事業(新)

- ・ 音別地区における観光コンテンツの開発検討



○滞在周遊促進事業

- ・ 台湾等海外観光客誘客促進に向けたインセンティブ付与
- ・ 入湯税を活用した観光地域づくり事業



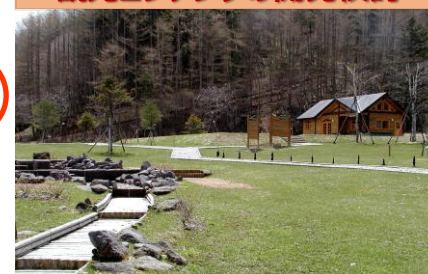
○まちなか観光周遊促進事業

- ・ 幣舞橋へのライティングの実施

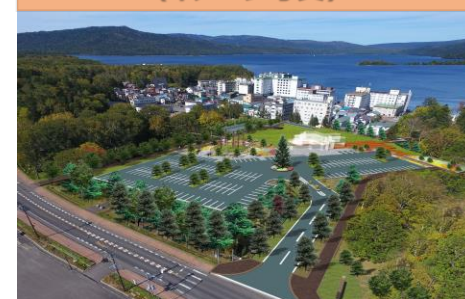
幣舞橋ライティング
(イメージ写真)



音別地区における
観光コンテンツの開発検討



阿寒湖フォレストガーデン等の整備
(イメージ写真)



【第3章】経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



効果的・戦略的な誘客の推進 7,313万円



客観的なデータに基づくマーケティング調査や分析を行い、多様なマーケットに的確に伝わる情報発信とプロモーションにより、効果的かつ戦略的な誘客を推進します

○海外観光客誘致事業(拡)(再掲)

- ・ 台湾をはじめとするアジア圏での海外プロモーションの実施
- ・ 台北市立動物園との交流事業と連携した観光プロモーションの実施

○観光情報発信提供事業(拡)

- ・ インストリーム広告を用いた台湾、中国をターゲットとしたデジタルプロモーションの強化

○DMO推進体制強化事業

- ・ 日本版DMO推進に向けた体制強化等への助成

海外プロモーション



インストリーム広告を活用したデジタルプロモーションの強化



観光インフラの整備・拡充 3,405万円

国内外の旅行者が快適に滞在し、観光できるように、ユニバーサルデザイン、ストレスフリー化を進めます

○外国人観光客受入環境整備事業(拡)

- ・ 北大通エリアのWi-Fi整備及び釧路市街地ストレスフリーエリア内における観光案内看板の更新 等



○阿寒町自然休養村施設整備事業(拡)

- ・ 阿寒町自然休養村施設の給湯配管更新、床暖用熱交換器改修 等

水のカムイFREEWi-Fi認証システム



阿寒町自然休養村



【第3章】経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



商業の活性化 384万円

外国人観光客の増加など時代の変化に対応した
商業活性化の取り組みやにぎわい創出など地域に根ざした
魅力ある商業環境づくりを進めます

- 空き店舗等活用促進事業
 - ・ 空き店舗を活用した新規出店費用の助成
- 商業施設改修支援事業
 - ・ 外国人観光客等が利用しやすい施設整備への助成



空き店舗補助の活用



中小企業者等の経営安定と高度化の支援 45億5,383万円

経済・社会環境の変化に柔軟に対応できる中小企業等を
育成するため、金融機関等との連携による各種融資などの
支援を進めます

- 中小企業振興資金貸付対策事業
 - ・ 中小企業者等の資金調達の円滑化と負担軽減を図るための低利融資、利子補給及び信用保証料補助の実施



中小企業者等への伴走型支援 5,957万円

地域の「挑戦する企業」を育てるため、地域が一体となった
産業支援体制を確立するとともに、事業の持続的な発展に
必要な稼ぐ力を高める体制の構築に努めます

- ビジネスサポートセンター事業(拡)(再掲)
 - ・ 釧路市ビジネスサポートセンターk-Bizの相談対応体制の強化(プロジェクトマネージャー等の配置) 等



ビジネスサポートセンターk-Bizの相談風景



地域が一体となった支援体制



【第3章】 経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



新たな価値の創出支援 40万円

新たなサービスが生まれる可能性を持つ*IoTの導入・活用など、様々な資源や特性を生かしながら産学官金の連携、異業種の連携などによる新たな価値の創出を支援します

○IoT推進事業

- ・ 釧路市IoT推進ラボへの助成



*IoT…あらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすることで、モノのデータ化やそれに基づく自動化等が進展し、新たな付加価値を生み出すこと

企業誘致の推進 1,014万円

釧路地域の特性を生かした企業誘致を推進するほか、既に立地している企業に対しフォローアップを行うことにより雇用の確保を図ります

○企業立地促進条例補助事業(拡)

- ・ 企業立地促進条例に基づく設備投資等に対する助成
- ・ 2019年4月1日以降事業者指定分の制度拡充(設備投資助成上限額引き上げ、雇用者数要件の緩和)



競争力強化へ向けた支援 864万円



様々な分野での地域資源の高付加価値化を図るとともに、域内循環の拡大、国内外への販路開拓など、競争力の強化を支援します

○地場産品普及促進事業

- ・ 地産地消の推進
- ・ 釧路産パプリカ等の普及促進
- ・ 道内ホテルと連携した釧路フェアの開催支援 等

○販路開拓支援事業

- ・ 金融機関と連携した商談会等への参加支援や首都圏の小売店との商談会の開催



富貴紙を利用した商品開発



○ふき紙普及促進事業

- ・ 音別地域の路を用いた和紙「富貴紙」の普及促進

【第3章】 経済・産業 ～域内循環と外から稼ぐ力を高める仕組みをつくる～



雇用の安定 229万円

産業振興と一体となった雇用対策の展開により、
安定的な雇用の場の確保に取り組みます

○女性求職者就労促進事業(再掲)

- ・ 再就職を希望する女性等を対象とした就労支援講座やキャリアコンサルティングの実施
- ・ 女性求職者と市内企業の就職マッチング機会の提供



企業と求職者の意見交換会



就労支援講座



人材確保・定着促進 464万円



UIJ ターンによる道内外からの人材誘致や学生・生徒に対する
地元産業への理解促進など、人材の育成・確保を推進します

○UIJターン推進事業(拡)(再掲)

- ・ 就職マッチング制度の運用と帰省シーズンに合わせたUIJターン就職個別相談会の開催
- ・ 国や北海道と連携した「わくわく地方生活実現政策パッケージ事業」による東京圏からのUIJターンの促進

○人材確保・定着促進事業(新)(再掲)

- ・ 地元高校生等を対象とした、地元企業の魅力等を伝える取り組みの実施

UIJターン企業情報誌



UIJターン就職個別相談会



成人式でのPR



【第4章】都市構造・都市基盤 ～拠点都市として持続可能なまちをつくる～



コンパクトなまちづくりの推進 762万円

将来にわたり持続可能な都市構造を目指すため、都市づくりの理念や土地利用、都市施設のあり方などを総合的に示す都市計画マスタープランの見直し検討を進めてまいります

○都市計画マスタープラン推進事業

- 「都市計画マスタープラン」及び「緑の基本計画」見直し検討並びに計画に基づくまちづくりの推進 等

○立地適正化推進事業(拡)

- 都市機能誘導区域内において対象となる誘導施設を整備する事業者への補助金

都心部の拠点性の向上 2,076万円

ひがし北海道の中核都市の顔として、都心部の賑わい創出を図ります

○釧路駅周辺整備推進事業

- 「釧路都心部まちづくり計画(事業構想編)」の策定 等

持続可能な公共交通網の形成 690万円

誰もが利用しやすく持続可能な公共交通の実現を目指し、利便性が高く効率的な公共交通網を形成します

○地域公共交通再編事業(拡)(再掲)



- バス路線再編における乗換拠点の待合環境整備など地域公共交通再編に向けた事業推進
- 鉄道利活用に係る協議会負担金 等

釧路駅～乗換拠点間の重複区間の集約、乗換拠点からの支線化による収支率向上
～市街地におけるゾーンバス化

■バス路線の段階的再編のイメージ (2019,2020～)

- 市内バス路線
- 地域間バス路線
- 運行委託路線
- 区域運行区間
- JR線

定時運行委託路線から予約型乗合タクシーへ変更



■乗換拠点の待合環境整備イメージ



バスの時刻表

1	15:00	●●行	あと 10分
2	15:00	▲▲行	遅れ 5分
3	15:10	●●行	あと 20分
4	15:15	●●行	あと 25分
5	15:30	●●行	遅れ 10分

あと 10分
遅れ 5分

交通空白地帯の患者輸送バスをコミュニティバスへ変更

【第4章】都市構造・都市基盤 ～拠点都市として持続可能なまちをつくる～



快適な生活を支える道路づくり

9億6,160万円

快適な住環境の確保に資するため、
道路の整備や橋梁等の維持補修を行います

舗装工事



- 市道整備事業(再掲)
 - ・ 橋梁長寿命化
(鳥取橋、東釧路跨線橋 ほか)
- 【ゼロ市債】
 - ・ 鳥取北7線1
 - ・ 緊急避難用道路整備
(新釧路川左岸通2)
 - ・ 道路整備(簡易舗装・準簡易舗装)

- 道路橋梁維持補修事業
 - ・ 舗装補修・照明灯補修 等
- 【ゼロ市債】
 - ・ 知茶布道路木橋補修工事
 - ・ 紀ノ丘大正道路舗装補修工事

鳥取橋



安全な冬道の確保

9,987万円

迅速な除排雪等 冬期間の安全な路面管理に努めます

○冬期路面对策事業(拡)

- ・ 除雪体制の充実
- ・ 除雪グレーダ更新
- ・ 除雪ドーザ購入
- ・ 除雪車両のリース

除雪グレーダ



治水対策事業の促進

1億3,146万円

河川の整備により、治水安全度の向上を推進します

- 低地帯浸水対策事業
 - ・ 星が浦川河川改修工事、
地権者協議 等

河川改修工事



【第4章】都市構造・都市基盤 ～拠点都市として持続可能なまちをつくる～



港湾機能の確保・充実 31億7,770万円

計画に基づいた施設整備や適切な維持管理を実施し、
港湾機能の確保に努めます

○港湾施設整備事業

- ・ 東港区 南新埠頭物揚場補修工事 等
- ・ 西港区 第1石油栈橋被覆防食補修工事 等

○港湾施設改修事業

- ・ 東港区 南新埠頭南側ドルフィン改良
- ・ 西港区 東跨線橋改良

○国直轄港湾工事負担金

- ・ 外郭、水域施設の整備

○港湾整備事業会計

- ・ 水面貯木場埋立工事
【ゼロ市債】
- ・ コンテナヤード拡張整備

国際バルクターミナル



港湾の利用促進 851万円

クルーズ船の誘致活動を行うほか、物流拠点として
ポートセールスを行うなど、釧路港の利用促進を図ります

○港湾開発整備促進事業

- ・ ポートセールスの実施、クルーズ船
の誘致活動及び歓迎行事等の実施

*ポートセールス…港湾のさらなる利用促進を図るこ
とを目的とした、荷主や船舶会社等への誘致活動、
宣伝、広報活動など



クルーズ船歓迎行事



空港機能の強化 1億2,737万円

ひがし北海道の拠点空港として、利便性の向上などの
空港機能強化に努めるとともに、
路線の拡充などにより空港の利用拡大を図ります

○定期便・チャーター便等誘致に向けた取り組み(拡)

- ・ 国際空港と釧路空港を結ぶ新規就航路線への支援
- ・ 国際定期便、海外チャーター便の誘致活動 等

○国直轄空港工事負担金

- ・ 滑走路の整備 等



ひがし北海道の拠点空港 「たんちょう釧路空港」



【第4章】都市構造・都市基盤 ～拠点都市として持続可能なまちをつくる～



住宅の整備・供給 14億4,565万円

安全で安心な住環境の実現に向けて、
公営住宅施策や空き家等の対策を進めます

○公営住宅建設事業

- ・ 公営住宅建替事業
(鳥取団地A棟、
まりも団地特公賃建設工事 ほか)
- ・ 公営住宅等ストック改善事業
(美原 屋根外壁改善工事 ほか)

長寿命化型改善工事



○空き家等対策事業

- ・ 空き家等対策の推進
- ・ 不良空き家等の解体費に対する補助

安全で良質な水の安定供給 25億4,065万円

安全で良質な水道水を提供するため、老朽化が進んだ水道管や
浄水場の計画的更新を進め、給水機能の維持、向上を図ります

○水道事業会計

- ・ 非常用発電機の整備(新)
 - ・ 愛国浄水場土木・建築工事 等
 - ・ 老朽管更新、配水管布設、消火栓整備 等
- 【ゼロ市債】
- ・ 富士見緑ヶ岡通配水管布設工事

愛国浄水場完成イメージ



快適な生活環境を支える下水道の推進 25億3,746万円

快適な生活環境を確保するため、
老朽化した施設の長寿命化を進めるとともに、
雨水管渠を整備し、浸水被害の解消を図ります

○下水道事業会計

- ・ 非常用発電機の整備(新)
 - ・ 古川終末処理場水処理設備更新、消化ガス発電実施調査 等
 - ・ 浜町ポンプ場沈砂池設備更新 等
 - ・ 管渠整備
- 【ゼロ市債】
- ・ 古川終末処理場2系2次側2号消化汚泥引抜ポンプ整備工事 等

消化ガス発電機 (イメージ写真)



【第4章】都市構造・都市基盤 ～拠点都市として持続可能なまちをつくる～



公園の整備

3億1,519万円

地域の交流の場や災害時に避難地としての役割がある公園・緑地の整備を進めるとともに、
老朽化した公園施設の計画的な改修を進め、利用者の安全・安心の確保に努めます

○公園維持管理事業(拡)

- 公園照明灯LED化の促進
(100基 4か年計画の初年度)
- 応急危険度判定による緊急対策(公園トイレ撤去) 等

○都市公園整備事業

- 文苑中央公園・昭和18号公園の整備、昭和東公園の測量・実施設計
- 公園施設の長寿命化に向けた改修 等

【ゼロ市債】

- 山花公園オートキャンプ場コテージテラスの改修

長寿命化に向けた改修



【第5章】市民協働・行財政運営

～市民と行政が共に輝くみらいをつくる～



市民活動の促進 302万円

市民や団体による主体的な地域づくり活動の定着、
創出を図ります

○輝くまちづくり交付金

- ・ 行政と連携した市民のまちづくり活動への助成

輝くまちづくり交付金
提案事業審査会



健全な財政運営 5億1,952万円

財政の健全化を図るため、
自主財源の確保に努めます

○ふるさと納税推進事業(拡)

- ・ 返礼品の拡充、寄附者への釧路市PR、寄附金活用状況の報告 等

ふるさと納税返礼品



公共施設の適正な配置・整備 3億8,598万円

人口減少や人口構成の変化に対応するため、
公共施設の維持管理コストの縮減や更新費用の平準化を図る
公有資産マネジメントを推進します

○財産管理事業

- ・ 公共利用の見込みがない公有財産の売却

○公共施設等適正化事業

- ・ 公共施設等総合管理計画の推進、
地域住民等への説明会実施(大楽毛地区)



緑ヶ岡・貝塚ふれあいセンター



○松浦地区複合公共施設整備事業(新)



- ・ 松浦地区における公共施設(川北会館、鉄北みどり会館、
松浦児童館)の集約化・複合化の工事費用 等

○西消防署・第9分団庁舎建設事業(新)(再掲)

- ・ 新庁舎建設工事 等

2019（平成31）年度公共事業予算



1. 建設事業

（単位：億円）

会 計		年 度	2019年度 (平成31年度)	2018年度 (平成30年度)	増減
一 般 会 計			83.4	39.2	44.2
企 業 会 計	病 院 事 業		1.0	180.3	▲179.3
	水 道 事 業		19.1	23.0	▲3.9
	下 水 道 事 業		31.6	22.4	9.2
	港 湾 整 備 事 業		5.1	0.7	4.4
	そ の 他 事 業		0.1	0.2	▲0.1
特 別 会 計			1.7	0.2	1.5
合 計			142.0	266.0	▲124.0

2. 分野別

（単位：億円）

分 野		2019年度 (平成31年度)	2018年度 (平成30年度)	増減
土 木		22.3	22.8	▲0.5
建 築		54.4	115.6	▲61.2
電 気 ・ 機 械		29.0	50.5	▲21.5
管 設 備		21.3	67.5	▲46.2
測 量 そ の 他		15.0	9.6	5.4
合 計		142.0	266.0	▲124.0

3. 負担金等事業

（単位：億円）

会 計		2019年度 (平成31年度)		2018年度 (平成30年度)		増 減	
		全体事業費	市負担分	全体事業費	市負担分	全体事業費	市負担分
空 港 整 備 事 業		10.7	0.8	9.7	0.7	1.0	0.1
港 湾 整 備 事 業		61.8	9.3	52.2	7.9	9.6	1.4
合 計		72.5	10.1	61.9	8.6	10.6	1.5

2019（平成31）年度主な公共事業（※2019年度発注）



■（仮称）阿寒湖義務教育学校建設事業（2019～2020）	19億 2,220万円
■公営住宅建設事業（鳥取団地A棟、まりも特公賃）（2019～2020）	14億 3,986万円
■西消防署・第9分団庁舎建設費（2019～2020）	10億 8,753万円
■公営住宅長寿命化型改善事業（美原）	6億 3,889万円
■ポンプ場の整備（浜町、南浜、柏木）	5億 3,600万円
■松浦地区複合公共施設整備事業（2019～2020）	4億 1,631万円
■公園施設長寿命化事業（柳町公園 他）	1億 8,010万円
■市道整備（鳥取橋、東釧路跨線橋 等）	1億 4,550万円
■星が浦川河川改修工事	1億 2,500万円

※ 1万円以下は四捨五入しています。